

高校生一日医師体験ニュース

2019.2冬号

12月27日(木)、1月10日(木)あおもり協立病院、協立クリニック、中部クリニックにて、高校生一日医師体験を開催いたしました。2日間で、心臓カテーテル体験には12名、往診体験には10名参加され、大盛況でした！



心臓カテーテル体験



(感想より)

* 実際に、心臓カテーテル治療の現場に立ちあうことができ感動しました。それと同時に、今の自分には、まだまだ分からないことが沢山あり、もっと勉強しなければいけないと思いました。循環器系に興味がありましたが、今回、心エコーの写真や症例などを色々教えていただき、さらに興味を持ちました。将来、自分も医療に携わる仕事がしたいと思いました。

* まずはその機材の多さに驚きました。1人の患者さんを、医師を含め、多くのスタッフが関わっており、チーム医療の大切さを知りました。

* 初めてカテーテル治療を見学しましたが、薬剤を投与するときなど、頻りに患者さんへ話しかけて安心させていました。コミュニケーションの大切さを学びました。

* 先生方が優しく教えてくれて、とてもためになりました。やはり医師は、かっこよくて憧れの存在です。医師になりたいという気持ちが、さらに強くなりました。

往診体験



(感想より)

* 往診体験に初めて参加しました。見学だけかと思ったら、「ここまで体験させてもらえるのか!？」と驚くくらいに様々な体験をせてもらい、とても楽しかったです。

* 訪問診療は、ただ病気を治すだけではなく、患者さんの意向に沿った治療方針をたてることが、とても大切だとわかった。医師への気持ちが強くなりました。

* 訪問診療の大切さを学びました。これから先、訪問診療はもっと重要な役目を担うと思うので、今回は貴重な体験ができました。

* 先生は患者さんを診察するほかにも、その家族構成や性格を把握していて驚きました。

* 外来診察とはまた違った雰囲気、とても新鮮でした。どの患者さんも明るく、先生と笑顔で話していました。患者さんとの距離が近い分、コミュニケーションがとても重要だと感じました。

